

平成25年度 感染症リスクマネジメント作戦講座

疫学ケーススタディ11

## アウトブレイクへの対応2 ～心臓血管外科におけるMRSA事例～

平成25年10月18日  
13:15-16:15



防衛医科大学校 防衛医学研究センター  
感染症疫学対策研究官 教授 加來浩器

問1 心臓血管外科の術後に創部から、MRSAが  
検出された場合の対応は？

1. 抗MRSA薬で治療を開始する。
2. 標準予防策にて対応する
3. 個室管理を検討する
4. 疫学調査を実施する

(症例1 弁置換術後MRSA縦隔洞炎)

## 事例の流れ

### 1例目：弁置換術後MRSA縦隔洞炎

- リカバリーの個室化、交差感染の防止、外科グループで対応
- 無事に退院

### 2例目：心房中核欠損症術後 MRSA縦隔洞炎

- 1例目の一か月後
- ICDの関与
- 個室管理、交差感染防止のみ
- 以前からドレーンの監視培養を実施

## 事例の流れ

### 3例目：緊急冠動脈バイパス術後MRSA縦隔洞炎

- 2例目のさらに1か月後

### 4例目：緊急冠動脈バイパス術後MRSA縦隔洞炎

- 3例目のあつぐ
- ICTメンバーの招集による協議

問2 アウトブレイク時の感染防止のために優先させる対応は？(現在、4例目)

1. 外科手術を一時中止する。
2. 環境調査、消毒を徹底する。
3. 創処置時の交叉感染対策を見直す。
4. 抗MRSA薬の予防投与を行う。

## 事例の流れ

5例目: 腹部大動脈瘤術後人工血管周囲膿瘍(MRSA)

- さまざまな感染対策が行われている最中

6例目: 冠動脈バイパス術後MRSA縦隔洞炎

- 外科手術の一時中止を決断

問3 アウトブレイク再発防止に必要な今後の対応は？

1. 抗菌薬のガイドラインを策定する。
2. 創処置の手順を統一化する。
3. 医療スタッフのMRSA保菌状態を確認する。
4. MRSA感染患者の発症状況を解析・確認する。

問4 医療スタッフのキャリアー対策は？

1. 直ちに除菌用抗菌薬を使用する。
2. 積極的には除菌せず、標準予防策を遵守させる。
3. 除菌できるまで、勤務スケジュールの変更又は配置変換する。
4. 除菌できるまで、自宅待機とする。

### ラインリストの一部

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
番号	氏名	区分	外科 A	外科 B	外科 C	外科 D	外科 E	外科 F	外科 G	手術看護 A	手術看護 B	手術看護 C	手術看護 D	手術看護 E	手術看護 F	手術室 I	手術室 II	手術室 III	手術室 IV			
1	田中	症例	●				●						●						●			
2	柳川	症例		●				●		●												
3	佐々木	症例		●					●	●							●					
4	古川	症例	●						●	●				●								
5	守本	症例			●					●											●	
6	鈴木	症例				●		●					●									●
7	石川	症例					●			●								●				
8	高島	症例						●		●								●				

症例曝露率が高いものは？

### 症例対照研究(マッチングなし)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
番号	氏名	区分	外科 A	外科 B	外科 C	外科 D	外科 E	外科 F	外科 G	手術看護 A	手術看護 B	手術看護 C	手術看護 D	手術看護 E	手術看護 F	手術室 I	手術室 II	手術室 III	手術室 IV			
1	田中	症例	●				●						●						●			
2	柳川	症例		●				●		●												
3	佐々木	症例		●					●	●							●					
4	古川	症例	●						●	●				●								
5	守本	症例			●					●											●	
6	鈴木	症例				●		●					●									●
7	石川	症例					●			●								●				
8	高島	症例						●		●								●				
9	a	対照	●										●									●
10	b	対照		●						●												●
11	c	対照			●				●				●									●
12	d	対照				●			●													●
13	e	対照	●							●					●							●
14	f	対照							●													●
15	g	対照		●						●												●
16	h	対照	●						●						●							●
17	i	対照		●						●												●
18	j	対照	●						●				●									●
19	k	対照			●				●						●							●
20	l	対照		●						●												●
21	m	対照			●				●													●
22	n	対照	●							●												●
23	o	対照				●			●													●
24	p	対照		●						●					●							●

	症例	対照	
外科医Aの関与あり	2	5	オッズ比 = $\frac{2 \times 11}{5 \times 6}$
外科医Aの関与なし	6	11	
	8	16	

### 症例対照研究(マッチングあり)

番号	氏名	区分	区分2	外科A	外科B	外科C	外科D	外科E	外科F	外科G	手術看護A	手術看護B	手術看護C	手術看護D	手術看護E	手術看護F	手術室I	手術室II	手術室III	手術室IV	
1	田中	症例	1	●				●													
2	a	対照	1	●																	
3	b	対照	1		●				●												●
4	10	対照	1		●				●												●
5	2	症例	2		●			●										●			●
6	c	対照	2		●			●										●			●
7	12	対照	2		●			●										●			●
8	3	症例	3		●			●										●			●
9	e	対照	3		●			●										●			●
10	f	対照	3		●			●										●			●
11	4	症例	4		●			●										●			●
12	15	対照	4		●			●										●			●
13	16	対照	4		●			●										●			●
14	5	症例	5			●			●									●			●
15	17	対照	5			●			●									●			●
16	18	対照	5			●			●									●			●
17	6	症例	6				●		●									●			●
18	k	対照	6				●		●									●			●
19	20	対照	6				●		●									●			●
20	7	症例	7			●			●									●			●
21	m	対照	7			●			●									●			●
22	n	対照	7			●			●									●			●
23	8	症例	8				●		●									●			●
24	23	対照	8				●		●									●			●
25	p	対照	8				●		●									●			●

16組		対照	
		外科医A あり	外科医A なし
症 例	外科医A あり	2	2
	外科医A なし	3	9

オッズ比 =  $\frac{2}{3}$